

いきいきっ子クラブ国東 自己評価等結果報告 追加内容

- ・令和5年度は9月に保護者と職員による評価、10月に事業所による評価を実施し、11月6日に県障害福祉課へ自己評価結果等報告書を提出、同日にホームページにも自己評価結果を公表いたしました。

しかし、2月中旬に「自己評価結果報告書は提出期限が令和6年4月15日になっているため、11月に実施した評価に加え、3月頃に再評価を実施し、変化がある点については県障害福祉課に報告をするように」との指導がありました。

その指導を受けて、再度3月11日～3月27日にかけて、保護者・職員全員に対し、いきいきっ子クラブ国東の評価に関して、前回の評価と変わった点はあるか確認を致しました。

保護者へ意見を確認したところ、前回と同様の内容で変わりはありませんとのことでした。

職員の評価に関しては、前回の評価と変わった点等がありましたので、対応策について検討した内容などをご報告致します。

令和5年度 自己評価（事業所全体による評価）まとめ

- ・施設内でも職員の質の向上のための施設内研修への参加、施設外への研修への参加も積極的に行い、スタッフの質の強化に努めていきたい。

- ・ST、OT、保育士の役割を決め、利用者のニーズに応じたより良い支援を行っていきたい。

- ・学校や、医療機関、保健師等との関係者との会議で情報共有も行いながら、個々の特性に応じたサービスの提供に今後も努めていきたい。

- ・児童発達支援事業の保護者向けに保護者会を開いたが、当日のキャンセルもあり、参加者がいなかったため、その反省の含め、今後の在り方・進め方を決めていきたい。

- ・避難訓練やBCPなど、災害時に備えて訓練等を強化していきたい。

消防署見学も取り入れ、利用者の方の興味関心も持ってもらいながら、進めていく。

- ・日頃の利用者の様子を口頭や、電話、お便りなどを通じて、伝えるようにし、「いきいきっ子クラブ」が安心して利用できる場となるように努めていきたい。

以上

いきいきっ子クラブ国東 自己評価表について

◎保護者向け 児童発達支援評価表、放課後等デイサービス評価表

→前回の内容と変わりなし。

◎事業所職員向け 児童発達支援評価表、放課後等デイサービス評価表

→変化した箇所については赤字で記載。

◎事業所全体による評価

→前回と比較して変わった内容や追記した内容について記載。